

# どうする グリーンベル21の活性化 空床を使ったイベントが33事業

7月の臨時市議会で、グリーンベル21の活性化を目指して、市の各課がグリーンベル21の空床を使ったイベントをおこなうことになりました。

「沼田市防災フェア」「原爆パネル写真展」(総務課)、「板橋区学童疎開写真展」「真田の城下町交流企画展」「地域パフォーマー大集合」「姉妹都市交流展」(交流推進課)、「児童虐待防止講演会」(社会福祉課)、「森のめぐみフェア」「森と木の息吹コンサート」(全国育樹祭推進課)、「沼田まつりみこし及びまんどう人形展示」(商工観光課)、「ペットボトル「沼田の水」発売記念事業」(上下水道課)、「伝統芸能発表会事業」(社会教育課)、「集まれスポーツ広場」(体育課)などの講演会や展示会、発表など33事業が計画されています。



しかしこうしたイベントは、今年度だけの事業で、これからグリーンベル21をどのように活性化させるのかは、いまだに不明です。

一時的なイベントで人を集めるだけでなく、テナントの誘致など抜本的な活性化策を立てる必要があります。

## 介護認定 厚生労働省 大幅見直し 軽度化認める

厚生労働省は4月に導入された要介護認定制度について、新制度で認定が軽度化する事実を認め、43項目の聞き取り調査基準を見直すことになりました。

新制度では「非該当」と認定された人が0.9%(昨年4~5月)から2.4%(今年4~5月)へと3倍近くに増え、「非該当」「要支援1・2」「要介護1」の軽度者は、49.5%から53.6%へ増えました。

多くの人が必要なサービスを受けられなかったことが明らかになりましたが、必要な人に必要な介護サービスが受けられるようにすることが必要です。



## 祭りだワッショイ！ 白沢ふるさとまつりにお神輿15基

白沢ふるさとまつりが7月26日、道の駅「白沢」でおこなわれ、神輿の共演では、各地区から大人神輿



8基、子ども神輿7基が、広場を練り歩きました。

白沢ふるさとまつりは、今年で16回目となり、二荒太鼓と津軽三味線の演奏もおこなわれました。

2009年8月2日

NO. 183

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



## こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。深刻な経済危機からの脱出を目指して、世界の国々では、景気・雇用対策、医療や福祉の財源確保にむけ様々な取り組みがされ、そのなかでもアメリカのオバマ政権の税制改革が注目されています。

オバマ政権は、二月に成立した「アメリカ再生・再投資法」のなかに、勤労者一人当たり約三万八千円の所得減税を盛り込み、「予算教書」のなかでは、長期的な税制改革の方向を示し、最高税率の引き上げ、大企業への課税強化、公的医療保険実現のため富裕者に公正な課税などをおこなう一方で、中低所得の勤労者向けの減税や研究開発など企業減税を推進するとしています。

日本でもこれまで大幅に引き下げてきた、所得税の最高税率や法人税率を元に戻すなど、「大金持ち・大企業減税」を是正し、消費税の増税にたよらず、景気対策や福祉の財源確保、財政再建の道筋も確実に開くことができます。

## ぶらり散歩 めまた道 利南地区 その十一 横塚町 延命寺 横塚のサクランボ

横塚町の延命寺は、阿弥陀如来を本尊とし、比叡山延暦寺系のお寺です。

山門の前には、唐破風造りの屋根を持つ立派な石塔が左右両側に建立されているのが目を引きます。

本堂に向かって右側の石塔には、口を開いて叱る型の「阿形」の仁王像と、大日如来の使者で人々を守り、悪事を打破する怒りの表情の不動明王が彫られています。



不動明王と仁王の石仏

享保12年(1727)9月とあり、地元の人たちによって建立されたようですが、仁王と不動明王がいっしょに彫られているものは、全国的にも珍しいのではないかとされています。



横塚町では、明治時代はにりんご、柿、桃、梨などの果樹栽培がはじめられ、今でも「桃畑」という地名が残るほど、利根沼田地域の果樹栽培の先駆けとして発展してきました。

石井りんご園には、樹齢70~80年と思われる「サクランボの木」があり、今でも実をつけています。

石井りんご園のサクランボ